

2020年10月吉日

## 会員 各位

一般社団法人 日本粉体工業技術協会  
バイオ粒子プロセス分科会

コーディネータ	大阪府立大学大学院教授	野村 俊之
副コーディネータ	広島大学大学院準教授	荻 崇
代表幹事	日本たばこ産業(株)	山田 善之
副代表幹事	日清エンジニアリング(株)	秋山 聡

## 2020年度 第1回分科会 開催のご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当会にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

バイオ粒子プロセス分科会は、本年4月に発足した新しい分科会で、微生物や動植物細胞などが関係するプロセスにおける課題を抽出すると共に、それらを「バイオ粒子」と捉えた新しい側面からの課題解決技術を探ることをメインテーマとしています。

本年度第1回分科会として、国際粉体工業展東京 2020 での当分科会の企画による併催行事である「最新技術フォーラム」にて「バイオ粒子プロセスー微粒子工学的視点から見た微生物の評価、利用、計測ー」と題し、新型コロナウイルスから都市鉱山の資源リサイクル、粒子計測まで、バイオ粒子に関連した最新・注目技術を紹介する講演会を開催することになりました。

皆様ご多忙中とは存じ上げますが、奮ってご参加頂きますようご案内申し上げます。なお、本講演会は会員以外の方にも多くご参加頂けますので、ご関係の企業様等へ参加の働きかけを頂きますようお願い致します。

本講演会は下記のように参加費無料ですが、事前申込制となっております。参加ご希望の方は、一般社団法人日本粉体工業技術協会ホームページ内「国際粉体工業展東京 2020」公式サイトより直接お申し込みください。予約受付開始は10月中旬を予定しております。

敬具

記

1. 日時 : 2020年11月20日(金) 14:30 ~ 16:30
2. 場所 : 東京ビッグサイト 南ホール 国際粉体工業展東京2020 展示会場内 第1会場  
(公式サイト <https://www.powtex.com/tokyo/visit/event.html> )
3. 定員 : 100名(定員になり次第締め切らせていただきます)
4. 参加費 : 無料
5. プログラム :  
14:30~15:10 バイオ粒子の表面性状評価と界面付着現象の理解

—新型コロナウイルスCOVID-19から生産プロセスの現場まで—

大阪府立大学大学院 工学研究科 教授 野村俊之 氏

【講演概要】

微生物の大きさは、粉体工学の得意レンジと一致しており、微生物を「バイオ粒子」と捉えたアプローチが、微生物付着が関係するトラブル（感染症や食品汚染）や利用（廃水処理）に有効だと期待できる。本講演では、バイオ粒子の表面性状評価と日常生活から生産プロセスの現場に関係する界面付着現象の理解について紹介する。

15:10～15:50 微生物・アミノ酸を活用した都市鉱山からのタングステンリサイクル

広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授 荻 崇 氏

【講演概要】

都市鉱山からのレアメタル回収技術は、持続可能な社会の発展を可能にするためにも注目されている。本講演では、微生物からヒントを得た「使用済み超硬工具からのタングステンの回収と新規リサイクルプロセスの開発」に関する一連の研究についてご紹介する。

15:50～16:30 粒子計測によるウィズコロナ時代の社会貢献

慶應義塾大学 理工学研究科 教授 奥田知明氏

【講演概要】

新型コロナウイルス感染症による社会不安が拡大する中、演者はこれまでに、粒子計測技術を用いてマスクや各種素材の粒子捕集効果をYouTube動画にて公開したり、オーケストラ演奏による粒子や飛沫の発生状況の調査を行ってきた。これらの活動を通じた、粒子計測による社会貢献のあり方について話題を提供する。

以上